

平成29年度予算 政策的新規・充実事業一覧

(単位：千円)

保健福祉局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
京都市手話言語条例の施行に伴う手話の普及啓発、聴覚障害者の社会参加推進に関する事業の実施・拡充	平成28年4月1日に「京都市手話言語がつなぐ心豊かな共生社会を目指す条例」が施行されたことに伴い、手話に係る普及啓発をより積極的に行うとともに、手話に係る新規事業の創設や既存事業の拡充により、聴覚障害者の一層の社会参加推進を図る。 ・手話講座動画の作成・配信（新規） ・市民向け手話講座の拡充（充実） ・中途失聴・難聴者向け手話講座の実施（新規） ・手話通訳者等派遣事業の拡充（充実）	11,600	障害保健福祉推進室 222-4161
障害者福祉施設スプリンクラー設備等整備助成	障害者共同生活援助及び短期入所事業所に対して、スプリンクラー設備等の整備助成を行う。	24,700	障害保健福祉推進室 222-4161
3施設の一体化に向けた基本計画の策定	障害保健福祉施策の総合的な推進及び児童福祉施策の充実・強化を図るため、地域リハビリテーション推進センター、こころの健康増進センター及び児童福祉センターの3施設一体化に係る基本計画の策定を行う。	8,000	障害保健福祉推進室 222-4161
企業で働く精神障害者定着支援重点事業 (京都市障害者職場定着支援等推進センター南部分室設置)	平成30年度から企業における精神障害者の雇用義務化が実施され、精神障害のある方の就労、定着支援のニーズが今後飛躍的に増加していくことが見込まれていることを踏まえ、京都市障害者職場定着支援等推進センターに、新たに南部分室を新設したうえで、精神障害者対応の専門職員2名を配置し、精神障害のある方の職場定着支援に重点対応していく。	11,800	障害保健福祉推進室 222-4161
市有建築物（障害者福祉施設）の耐震改修	耐震化が必要な市有の障害者福祉施設について、耐震改修のための設計を行う。	3,200	障害保健福祉推進室 222-4161

保健福祉局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
地域あんしん支援員設置事業	いわゆる「社会的孤立」等の状態にあり、福祉的な支援が必要であるにも関わらず、既存の制度や地域だけでは対応が難しい福祉的課題を抱える者に対し、行政等の関係機関、地域との連携の下、寄り添いながら、適切な支援に結び付けることを目的に、「地域あんしん支援員」の配置を平成26年度から段階的に進めている。平成29年度は、地域あんしん支援員を更に3名増員(9名→12名)することで支援体制を充実し、施策の全市展開を図る。	16,800	生活福祉部 地域福祉課 251-1175
児童館・学童保育所・放課後ほっと広場職員の給与改善	児童館・学童クラブ事業について、就労家庭の増加や対象学年の拡大に伴う登録児童数の増加に対応した体制を確保するため、「ニッポン一億総活躍プラン」に基づく国の動向も踏まえ、児童館等職員の給与改善を行う。	未定	子育て支援部 児童家庭課 251-2380
京都市子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場)事業の充実	乳幼児を養育する親とその子どもが気軽に集い、交流を図るとともに、育児相談などを行い、地域の子育て家庭を支援する子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場)において、地域の子育て支援機能の強化を図るため、平成28年度から、出張ひろばと地域支援を組み合わせた事業を、各行政区に1箇所を目安に全11箇所で開催している。 平成29年度は、この事業を更に拡大し、新たに7箇所で開催することにより、地域における子育て支援活動の活性化を図る。	9,600	子育て支援部 児童家庭課 251-2380
病児保育(病後児併設型)事業の拡充	病氣中・病氣回復期にある、集団保育が困難な児童を一時的に保育することで、保護者の子育てと就労の両立を支援するため、「京都市子ども・子育て支援事業計画」を踏まえ、受入枠を拡充する。	9,300	子育て支援部 保育課 251-2390
民間保育所等整備助成	待機児童ゼロの継続のため、保育所等の新設や増改築等による定員増を行う社会福祉法人等に対し、助成を行う。	1,861,100	子育て支援部 保育課 251-2390

保健福祉局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
小規模保育整備 助成	待機児童ゼロの継続のため、小規模保育の事業所の設置及び改修等を行う社会福祉法人等に対し、助成を行う。	367,200	子育て 支援部 保育課 251-2390
民間保育所等耐 震改修助成	耐震改修を行う民間保育園に対し、「京都市民営保育園耐震化計画」に基づき、助成を行う。	201,000	子育て 支援部 保育課 251-2390
民間保育所等 における保育士 の処遇改善	本市では、児童一人あたりに対する保育士数について、国基準よりも上乘せ配置を行っている。 現在、国の平成29年度予算概算要求において、保育士の処遇改善が盛り込まれており、国基準配置による保育士について処遇改善を実施するとともに、本市が上乘せ配置している保育士についても処遇改善を実施する。	未定	子育て 支援部 保育課 251-2390
保育士宿舎借り 上げ支援事業	近年の保育所入所児童数の増加等に伴い、保育士の確保が課題となっていることから、保育所等に対して、遠隔地出身の保育士の宿舎借り上げ費用を支援することにより、保育士確保の充実を図る。	18,900	子育て 支援部 保育課 251-2390
学生や潜在保育 士等へ向けた保 育の魅力発信 キャンペーン (仮称)	関係団体や京都府との連携の下、保育士養成校の学生や潜在保育士に向けて、保育の魅力を発信することにより、オール京都で保育人材確保の取組の充実を図る。	未定	子育て 支援部 保育課 251-2390

保健福祉局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
～地域で気づき・つなぎ・支える～認知症総合支援事業	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わり、訪問活動による情報収集やアセスメント、本人・家族等への心理的サポート、受診勧奨や医療・介護サービスに至るまでの支援などを実施する「認知症初期集中支援チーム」を拡充し、早期診断・早期対応に向けた支援体制の充実を図る。	3,400	長寿社会部 長寿福祉課 251-1106
在宅医療・介護連携の地域展開～在宅医療・介護連携支援センター（仮称）の開設～	地域における在宅医療・介護関係者の連携体制を構築し、在宅療養者に対する円滑な支援を実施することを目的とした、在宅医療・介護連携支援センター（仮称）をモデル的に設置する。当該センターにはコーディネーターを配置し、地域の医療・介護関係者からの相談に対応するとともに、関係機関の連携の促進等に資する取組を実施する。	5,400	長寿社会部 長寿福祉課 251-1106
地域支え合いボランティア活動助成事業	地域の高齢者が担い手となり在宅高齢者の「ちょっとした困りごと」を支援するボランティア活動に対して助成を行うことで、地域の支え合いによる活動を増やし、高齢者の在宅生活の安心確保につなげるとともに、活動する高齢者の生きがいがいづくりや介護予防を図る。	2,800	長寿社会部 長寿福祉課 251-1106
国際アルツハイマー病協会国際会議における啓発支援事業	平成29年4月に京都で開催される「第32回国際アルツハイマー病協会（AD I）国際会議」は、認知症ケアの最前線について、学ぶことができ、認知症の方やその家族、医療・介護の専門家等が集い、幅広い知見を共有することができる機会である。これを契機として、市民の方に関心が広がり、理解が深まることが期待されることから、国・府との連携により開催支援を行う。	3,000	長寿社会部 長寿福祉課 251-1106
広域型特別養護老人ホーム整備助成	広域型特別養護老人ホーム（併設ショートステイ含む）1箇所を整備のため、公募により選定する整備・運営予定事業者に対して、施設整備に係る経費を助成する。	57,000	長寿社会部 介護保険課 213-5871

保 健 福 祉 局 予 算 要 求 の 内 容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
地域密着型特別養護老人ホーム整備助成	地域密着型特別養護老人ホーム（併設ショートステイ含む）2箇所を整備のため、公募により選定する整備・運営予定事業者に対して、施設整備に係る経費を助成する。	299,500	長寿社会部 介護保険課 213-5871
認知症高齢者グループホーム整備助成	認知症高齢者グループホーム3箇所を整備のため、公募により選定する整備・運営予定事業者に対して、施設整備に係る経費を助成する。	129,600	長寿社会部 介護保険課 213-5871
小規模多機能居宅介護拠点整備助成	小規模多機能型居宅介護拠点4箇所を整備・運営予定事業者に対して、施設整備に係る経費を助成する。	128,900	長寿社会部 介護保険課 213-5871
老人福祉施設スプリンクラー設備等整備助成	小規模多機能型居宅介護拠点等の老人福祉施設に対し、スプリンクラー設備等の整備助成を行う。	25,500	長寿社会部 介護保険課 213-5871
健康長寿のまち・京都推進プロジェクトの拡充	市民が生きがいを実感し、年齢を重ねても、ひとりひとりのいのちが輝き、地域の支え手としても活躍できる、活力ある地域社会に向けたまちづくりを実現するため、アプリの作成により「健康長寿のまち・京都いきいきポイント」を拡充するとともに、「健康長寿のまち・京都」の取組の更なる普及啓発に努め、市民ぐるみで「世界一健康長寿のまち・京都」を実現する。	49,800	保健衛生 推進室 保健医療課 222-3411
産婦健診ホットサポート事業	産後うつ予防や新生児への虐待未然防止等の観点から、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査費用の助成をはじめ、産後初期段階の母子への支援強化を図る。	68,100	保健衛生 推進室 保健医療課 222-3411

保健福祉局 予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
胃がん対策の充実（内視鏡検診の導入・ABC検診の実施）	<p>①内視鏡検査の導入 平成28年2月の国の指針改正により，自治体を実施する胃がん検診について，内視鏡による検診の実施が示されたことを踏まえ，胃がん発見率の向上を図るため，保健センター等において実施しているエックス線撮影による検診に加え，委託医療機関における内視鏡による検診を実施する。</p> <p>②ABC検診の実施 胃がんの主なリスク要因はピロリ菌であることから，「ピロリ菌への感染」及び「胃粘膜の状態」の検査により，受診者各個人のリスクに応じて除菌や治療の勧奨等を行い，より良い検診サービスの提供をするため，新たに委託医療機関においてABC検診を実施する。</p>	65,500	保健衛生 推進室 保健医療課 222-3411
感染症検査や青年期健康診査における受診機会の拡充	<p>①肝炎ウイルス検査の拡充 肝炎感染者は40歳以上の働く世代に多くみられることから，外部委託により検査実施機関を拡充するとともに，企業健診との同時受診を可能とすることで，市民の受診機会を増やし早期発見・早期治療に繋げていく。</p> <p>②HIV検査の拡充 市民の受診機会を増やし早期発見・早期治療に繋げていくため，下京保健センターで実施している夜間即日HIV検査及び委託により実施している土曜検査を，隔週から毎週実施に拡充する。</p> <p>③青年期健康診査の委託化 会社等で健診を受ける機会のない方の定期的な健康管理のため，各区・支所の保健センターで実施している青年期健康診査について，医療機関への委託により受診機会を拡充する。（月2回→毎日（夜間，土曜含む。））</p>	37,800	保健衛生 推進室 保健医療課 222-3411
ペットの防災対策推進事業	<p>飼い主とペットと一緒に避難できる避難所の市内全域での展開に向け，避難所の運営者に対し，ペットの受入体制の検討，整備に関して支援を図る。</p> <p>併せて，ペットの飼い主等に対し，災害時の備えとして，適正飼養に係る啓発を行う。</p>	2,200	保健衛生 推進室 医務衛生課 222-3433
違法な「民泊」施設の調査委託	<p>安心安全で地域と調和した宿泊観光の向上を図る「京都市宿泊施設拡充・誘致方針」の推進に向け，急増する無許可営業など違法な「民泊」に対して，効率的，かつ，効果的に適正化指導を行うため，営業者等の指導対象者を特定するなど基礎的な調査について，外部委託する。</p>	21,000	保健衛生 推進室 医務衛生課 222-3433

(単位：千円)

保 健 福 祉 局 予 算 要 求 の 内 容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
深草墓園における樹木葬事業	近年需要が高まっている樹木葬（樹木型合葬墓地）事業を深草墓園敷地内において行う。平成29年度については、整備工事を実施する。	160,600	保健衛生 推進室 医務衛生課 222-3433
市衛生環境研究所と府保健環境研究所の共同化による整備事業	市衛生環境研究所と府保健環境研究所に関して、効果的・効率的な運用が図れるよう府市協調により両研究所を共同整備する。	未定	保健衛生 推進室 医務衛生課 222-3433
保 健 福 祉 局 合 計		3,603,300	32件